

<学部用>

授業科目 リハビリテーション医学

【担当教員名】 真柄 彰 栢森良二		対象学年 2	対象学科 理学・作業
		開講時期 前期	必修・選択 必修
		単位数 1	時間数 15
【<概要>又は<一般目標：GIO>】			
リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学、基本的な診断学、治療学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。			
【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】			
代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解し、具体的な治療内容についても説明できるようになる。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。			
回数	授業計画又は学習の主題		SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	脳卒中（１）		講義
2	脳卒中（２）		講義
3	脊髄損傷		講義
4	神経筋疾患・リウマチ		講義
5	末梢神経障害		講義
6	末梢循環障害・切断		講義
7	高齢者・褥瘡		講義
【使用図書】		<書名>	<著者名> <発行所> <発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)		リハビリテーション医学テキスト 三上 真弘・石田 暉(編) 南江堂 5,565円	
参考書		目でみるリハビリテーション医学「第2版」 上田 敏 財団法人 東京大学出版会 3,914円	
その他の資料			
【評価方法】 定期試験		【履修上の留意点】	